

指揮&お話■延原武春

チェンバロ■高田泰治

ヴァイオリン■浅井咲乃

フルート■森本英希

演奏■テレマン室内オーケストラ

J.S.バッハの真相

The truth of Johann Sebastian Bach

■J.S.バッハ

管弦楽組曲 第2番

イタリア協奏曲

ブランデンブルク協奏曲 第5番 二長調

■A.ヴィヴァルディ

「調和の靈感」作品3 第11番 2つのヴァイオリンとチェロのための協奏曲 二短調

※バッハ作曲「オルガン協奏曲二短調」の元となった作品

ほか

*曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

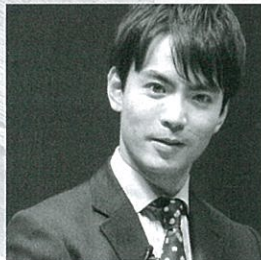
2017 5.3 Wed. 憲法記念日 / 15:00 / 茨木クリエイトセンター・センターホール

テレマン・アンサンブル「J.S.バッハの真相」



■延原武春 Takeharu Nobuhara [指揮]

18世紀音楽を専門とする指揮者・オーボエ奏者。1963年にテレマン室内オーケストラを創設。彼らを率いて「文化庁芸術祭・優秀賞」（関西初）・「第17回サントリー音楽賞」（現在もテレマンと東京交響楽団・京都市交響楽団以外のプロオーケストラは受賞していない）等を受賞。1982年、初演当時の編成とベートーヴェンの指定したテンポで「第九」を演奏（世界初）。2008年にはベートーヴェンの交響曲全曲を、作曲者指定のテンポとクラシカル楽器を使用して指揮。この公演が引き金となってドイツ連邦共和国より「功労勲章功労十字小綬章」が贈られた。



■高田泰治 Taiji Takata [チェンバロ]

2002年神戸新聞松方ホールにてテレマン室内オーケストラとともにピアノ、フォルテピアノ、チェンバロのそれぞれの協奏曲を一夜で演奏するという公演にてデビュー。チェンバロ奏者としてはJ.S. バッハの作品をテーマにチェンバロのリサイタルシリーズの演奏内容が高く評価され、2011年5月の「バッハ・アルヒーフ」（ライブツィヒ）定期演奏会に招聘された。同公演での演奏曲目を収録したCDをリリース（ナミレコード）している。現在はU.ブンディース（ヴァイオリン）とデュオを結成しドイツ各地で演奏活動を展開中。2013年4月にはU.ブンディースとのデュオCD、2016年には4つの古典鍵盤楽器を使用した「うつろい」をリリース。平成23年度坂井時忠音楽賞受賞。平成28年度咲くやこの花賞〈音楽部門〉受賞。



■浅井咲乃 Sakino Asai [ヴァイオリン]

テレマン室内オーケストラのソロコンサートマスター。2010年、日本テレマン協会第195回定期演奏会（東京文化会館）にてヴィヴァルディ「四季」全曲を好演し「いま、もっとも聞きたい『四季』と言ってよい」（モーストリークラシック2011年2月号）という評価を得る。2011年には延原武春指揮によるコンセプト・オーケストラ「Orchestra Japan 2011」のコンサートマスターを務め、マラー交響曲第4番ほかを好演。ライブがCDとなり雑誌「レコード芸術」（2012年7月号）にて特薦盤となる。



■森本英希 Hideki Morimoto [フルート]

京都市立芸術大学大学院研究科修士課程修了。大阪シンフォニカー（現大阪交響楽団）フルート奏者を経て現在、テレマン室内オーケストラのフルート奏者。ムラマツフルートレッスンセンター講師。京都バロック楽器アンサンブル、フルート四重奏団「アンサンブル・リュネット」、現代音楽アンサンブル「ネクスト・マッシュルーム・プロモーション」のメンバー。古楽器奏者としてもライブツィヒ・バッハ・フェスティバル2003、コレギウム・ムジクム・テレマンのCD録音などを含む多数の演奏に参加している。2006年丹波の森国際音楽祭、2012年韓国国際音楽祭等でソリストを務める。



■テレマン室内オーケストラ Telemann Chamber Orchestra

1963年に指揮者・延原武春が結成。延原の指揮のもとテレマン作曲「マイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」等数々の作品を本邦初演。その活動は高く評価され「サントリー音楽賞」、「音楽クリティッククラブ賞」、「大阪府民劇場賞」等を受賞している。2003年、ドイツの「バッハ・フェスティバル」でC.P.E.バッハ「チェンバロ協奏曲Wq1」を世界初演した。2007年にはクラシカル楽器によるF.J.ハイドンのオラトリオ「四季」を好演、「大阪文化祭賞グランプリ」を受賞。2012年よりドイツ人バロック・ヴァイオリン奏者ウッラ・ブンディースを首席客演コンサートマスターとして迎えた。

The truth of Johann Sebastian Bach

平成29(2017)年5月3日 [水祝] 15:00開演 (14:30開場)

茨木市市民総合センター（クリエイトセンター）センターホール 茨木市駅前四丁目6番16号 ☎072-624-1726

[全席指定] 一般3,000円/65歳以上、障害者及びその介助者2,500円/青少年(24歳以下)1,000円

◎茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き（この取り扱いは財団のみです）*就学前のお子様はご遠慮ください。

2月3日[金] 9:00予約開始

財団の発売初日はインターネット・電話予約のみです。残席がある場合は翌日から窓口販売いたします。

■チケットのお申込み・お問合せ

茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055 (9:00~17:00) / インターネットチケット www.ibabun.jp

財団の発売初日はインターネット・電話予約のみです。予約後は1週間以内に下記のチケットカウンターでご精算ください。チケットの引取り・窓口販売は発売翌日からです。

◎クリエイトセンター1階チケットカウンター (9:00~17:00) ◎福祉文化会館3階チケットカウンター (9:00~17:00)

*インターネット予約については、コンビニ（セブンイレブン、サークルK、サンクス）でご精算・受取いただけます。（要手数料108円）

*予約チケットの郵送をご希望の場合は、〈チケット料金+郵送手数料400円〉を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。

手数料はご負担願います。払込確認後の発送となります。（払込口座）00970-7-190576 / 加入者名：茨木市文化振興財団

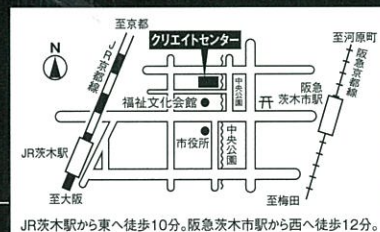
■その他プレイガイド（初日店頭販売あり 10:00~）

ローソンチケット 0570-000-407（オペレーター対応）・Lコード予約 0570-084-005（Lコード 54659）<http://l-tike.com/>

*ローソンチケットの取り扱いチケットは、ローソン、ミニストップ各店舗で直接購入できます。

チケットぴあ 0570-02-9999（Pコード 316-134）<http://pia.jp/>

*チケットぴあの取り扱いチケットは、セブンイレブン、サークルK、サンクス各店舗で直接購入できます。



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。

■主催：公益財団法人茨木市文化振興財団 ■後援：茨木商工会議所/茨木市観光協会